

よこはま型
若者自立塾

若者自立就労支援 X 石巻進化躍進応援

やっぺす通信発行元

K 2 インターナショナルグループ
・ NPO 法人 ヒューマンフェロシップ
・ うんめえもん市

www.K 2-inter.com/ishinomaki
Tel : 045-762-1435 (覚知・田上)

忘れないこと・続けること・進化すること

やっぺす通信

Vol.56

2016.7.1 発行

石巻復興支援 から 石巻進化躍進 応援へ

いつも「うんめえもん市」をご支援くださり、まことにありがとうございます。
震災から5年を迎え「うんめえもん市」が周知されてきたと実感する一方で、
まだ必要があるの?と言われることも多くなりました。

改めて「うんめえもん市」がどんな目的で実施されているのかを Q&A で
お答えしたいと思います。少しでも「うんめえもん市」をご理解いただく
きっかけになればと思います。

Q 「うんめえもん市」はどんな活動?
石巻の復興支援だと聞いていますが…

A
3.11 後、石巻の支援活動をする中で知り合った業者さんの応援
プロジェクトとして始まった活動で、横浜市子ども青少年局 青少年
育成課との協働事業です。石巻市渡波にある「玉井海産物店」の
ご主人である玉井さんが震災後、店をたたもうとしていたのを何と
か応援・存続できないかと考えられたのが「うんめえもん市」でした。
「うんめえもん市」では、横浜市役所ほか市内の各区役所で石巻の
食材を使ったお弁当やお惣菜、デザート、海産物などを販売して
います。またイベントへの参加も行っています。初開催は 2011 年
11 月。2016 年 6 月の時点で市役所以外に 12 区役所、通算 563
回開催となりました。
「うんめえもん市」は【石巻支援】としての物産・調理品販売がメイ
ン活動のように見えますが、実はもう 1 つ大きな目的があります。
【若者自立就労支援】です。引きこもり・ニートと呼ばれる就労に
困難を抱える若者のジョブトレーニングの場として「うんめえもん市」
はあります。「食」と「職」をつなぐ循環型支援活動というのが、
他の物産展・ボランティア団体とは大きく異なる点だと思います。



うんめえもん市の売り場の様子



玉井海産物店のご夫妻

Q 何故石巻の支援活動を始めたのですか?

A
元スタッフの亀山友理子が石巻の大街道地区で被災したことが
きっかけです。2011 年 4 月先発隊が炊き出しに行ったことから始まり、
様々な活動が続ける中で、たくさんの人に出会い、逆に自分たちが
元気をいただくことが多くありました。この縁を大事に、何とか
継続的に活動ができる方法はないか考えました。

Q 石巻でも活動をしているんですか?

A
震災直後から現在に至るまで長期に渡って石巻で継続した活動を
行っております。最初は炊き出しなどを行っていましたが、活動の
中で必要なことも変化し、**人との交流を目的とした活動**に変わって
いきました。現在石巻市渡波地区に 2 か所の**共同生活寮**を設け、
若者・スタッフが**長期滞在**しております。2012 年 3 月から 2016 年
3 月までは長期滞在のスタッフ・就労生が仮説住宅での**たこ焼き
販売、イベントへの参加**を行いました。現在は**水産加工会社の就労、
渡波地区で空き地になった土地での農業、「お茶っこ」と呼ばれる地域
交流**などを行っています。これらの地域交流、就労訓練を経て、現在
までで**通算 15 名**の若者が地元の企業に就職しました。
**子ども青少年局との協働事業である「よこはま型若者自立塾」による
「JOB CAMP」も定期的に行われています。**「JOB CAMP」では 2011 年
4 月から 2016 年 6 月の時点で **32 回**石巻での活動を行っています。



JOB CAMPメンバー



梨木畑ファームでサニーレタスの収穫

Q 売上金はどんな事に使われているの?

A
石巻で被災した業者、生産者さんから適正価格での仕入れをし、
仕入れたおいしい物産・乾物を食べて知っていただくための手段と
して、調理・販売しています。例えば**うんめえ弁当(¥780)**には**毎日
旬の魚やお惣菜など 4~5 種類の石巻食材が使われている**んですよ。
そして売上の一部は、**石巻の活動支援金**として使われています。



一番人気☆
うんめえ弁当 ¥780



夏の定番☆
煮穴子ずっしり穴子重 ¥780

Q まだ石巻の支援は必要なの？

A
震災から5年経ちましたが、復興が進んでいるとは言えません。5年たった今だからこそ浮き彫りになる問題も少なくありません。例えば仮設住宅から復興公営住宅や高台移転が始まっていますが、建物の建設が遅れているために、最も長い人では仮設住宅に8年間も暮らす可能性が出てきています。牡鹿半島や雄勝町を始め沿岸部ではほとんど復興が進んでいない現状があります。まだまだ応援が必要な一方で、石巻の人もいつまでも「支援」される立場であることを嬉しく思っていないと思います。



ジョブキャンプ収穫の様子



K2石巻での夕食の様子

K2インターナショナルは民間の若者自立支援の団体です。石巻での活動を通して若者が元気になること、石巻の人が元気になること、両方を目的としています。石巻の人と私たちが対等な立場であるからこそ継続的な活動が出来ると思っています。「支援」から「進化躍進応援」へ。**うんめえもん市の3キーワード「忘れないこと」「続けること」「進化すること」**を掲げて、今後も私たちは活動していきます。

Q 他の被災地には行かないの？

A
私たちは単なる被災地支援ではなく人とのつながり「縁」を大事にしています。石巻以外の地域では、現在福島県矢祭町への活動実績があります。矢祭町で出会った農業法人「でんばた」の鈴木正美さんを応援するために「JOB CAMP」での合宿を行っています。そこでは若者が地元の人と一緒に農業体験を行っています。また、「うんめえもん市」でも産直便の形で地元の野菜などの販売を行っています。こちらの矢祭町では現在1名の若者が就職を決め、農業に取り組んでいます。今後も東北・横浜など、各地で生きづらさを抱える若者支援に協力・応援する人たちと共に、このプロジェクトを進めていきたいと思っています。



でんばた 鈴木さん

Q うんめえもん市のスタッフってどんな人？

A
うんめえもん市スタッフの約7割は引きこもりや不登校などの経験者です。



Jスタッフ 吉田 麻衣子

大学卒業後働く中で生きづらさを感じ、会社を辞めて引きこもりになってしまいました。2011年12月にJOB CAMP、その後2012年3月～6月までK2石巻に住んでいました。ご近所の玉井さん、及川さんたちの優しさにふれ、自分も何か出来ることはないだろうかと考えるきっかけになりました。現在うんめえもんスタッフとして、失敗だらけですが皆さんに支えられながら働いています。



Jスタッフ 友野 優花

小学校5年生より不登校になり、定時制高校はギリギリで卒業。定時制高校時代からK2インターナショナルでボランティア、基金訓練、アルバイトを経て、現在Jスタッフとして働いています。うんめえもん市での初めての販売で、自分がお勧めした商品をお客様に買っていただけたことが本当に嬉しく、今でも励みになっています。

2015年1月の石巻ジョブキャンプに参加し、その後K2へ入寮し、共同生活をしながら、うんめえもん市の研修に入り、2015年10月より、有給職業訓練生として、現在もうんめえもん市で研修を行っています。来年4月には、Jスタッフになる目標の元、少しずつやれる事を増やせる様に、日々頑張っています。



有給職業訓練生 鈴木 智裕

2016年6月にK2インターナショナルを卒業しました。うんめえもん市で働く前は6年間の無職の期間がありました。うんめえもん市で3年半働かせていただき、培った人脈と営業力を武器に新たなチャレンジを決断し、この7月より外部で働いております。これからもK2と関わりながら生きていくつもりです。



卒業生！高岡 慶孝

7月・8月うんめえもん市の開催スケジュール

(7月)

7日(木) 戸塚区役所	10:00~14:00
11日(月) 瀬谷区役所(物産)	10:00~14:00
12日(火) 中区役所	10:00~14:00
14日(木) 都筑区役所	10:00~16:00
21日(木) 神奈川区役所	10:00~14:00
22日(金) 栄区役所(物産)	10:00~14:00
25日(月) 横浜市役所	10:00~14:00
27日(水) 磯子区役所	10:00~16:00

(8月)

2日(火) 瀬谷区役所	10:00~14:00
4日(木) 戸塚区役所	10:00~14:00
9日(火) 中区役所	10:00~14:00
18日(木) 都筑区役所	10:00~14:00
22日(月) 横浜市役所	10:00~15:00
24日(水) 鶴見区役所	10:00~14:00
26日(金) 栄区役所	10:00~14:00
30日(火) 南区役所	



地域の皆さんとK2メンバーで、春野菜の収穫&夏野菜の苗植えを行いました～！石巻では珍しく暑い日だったので、東屋の日陰でお茶っこ(ティー)タイム～！！今後は、へちまのカーテンでもっと快適な屋外カフェ？にしていこう予定です～！

※予定は変更される事があります。詳しくは事務局までお問い合わせ下さい。